

様式例（法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告書」）

2023年度事業報告書

2023年7月12日から2024年6月30日まで

特定非営利活動法人 愛媛外科交流センター

1 事業の成果

2023年度は実質設立開始年度にあたり、予備予算も余り無い状態であったが、愛媛大学外科同窓会でこれまで行ってきた行事を踏襲した活動を行った。特に、最新知識を持つ地域に根付く外科医育成を目指した活動を行った。

また、旧同窓会組織からの会員移行や、会員間コミュニケーションを深めるために会誌作成など、のための新たな事業のための準備を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
医学知識普及・啓発事業 基礎研究等支援事業	若手研究奨励事業	2023年 9月2日	全日空ホテル 松山	5人	受賞対象者8人	360
医学知識普及・啓発事業 基礎研究等支援事業	学位取得顕彰	2023年 9月2日	全日空ホテル 松山	5人	受賞対象者2人	50
医学知識普及・啓発事業 地域社会・国際社会に対する医療支援事業	会員セミナー (消化器腫瘍外科 押切 太郎 教授)	2023年 9月2日	全日空ホテル 松山	5人	参加人数70名	100
医学知識普及・啓発事業	会員間懇談会	2023年 9月2日	全日空ホテル 松山	5人	参加人数70名	600

地域社会・国際社会に対する医療支援事業						
地域社会・国際社会に対する医療支援事業	愛媛外科専門研修プログラム管理委員会	2024年2月6日	愛媛大学医学部	3	20	5
地域社会・国際社会に対する医療支援事業	今後の外科医育成・活動のための意見交換会	2024年5月14日	ふなや	1	6	0

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
	実施なし				

(備考)

- 用紙の大きさは、日本工業規格A4列4番とする。
- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2の(2)には、定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。